



大清水中だより

教育理念 自由と責任
教育目標 『感謝 努力 創造力』

2021年7月2日発行 7月号 <http://www1.fujisawa-kng.ed.jp/johsh/> TEL 0466-50-8353
藤沢市立大清水中学校 〒251-0002 藤沢市大鋸 1400 校長 百武 三郎

暦は7月、文月になりました。2021年も半分が過ぎ後半となりました。暑さが厳しく感じられる季節になぜ“文月”なのかと思えば、七夕に詩歌を読んだり書物を風にさらしたりする風習からだそうです。梅雨が明ければ例年と同じ暑い夏がやってきます。まだまだマスク生活は続きますが、風流に詩歌などを読んで有意義な時間にしたいものです。



若い力 part 1 ～第38回体育祭～

第38回体育祭を3日間かけて実施しました。というのは、14日は朝から雨で実施できず、気持ちを新たに16日は途中から土砂降りになり中断。そして18日にすべての競技を無事にやり終えました。「校長先生は雨男ですか？」と職員に尋ねられましたが、去年は小雨の中の体育祭。その前は台風で、そのまた前は雨…。雨の原因は私のようなようです。ごめんなさい。



そんな雨模様の今年の体育祭。去年に引き続き保護者の参観をご遠慮いただく中でしたが、生徒たちの若い力が沸き上がり、ほとぼしる、感動的な体育祭となりました。

先月号でお伝えしたブロック対抗リレーも興奮の中で行うことができました。多感な中学時代、ついギスギスした気持ちや自分以下を求める心を持ちたがる時期でもあります。そんなよどみがちな子どもの気持ちを感じさせることのない、ハツラツとした姿が印象的でした。競技前には熱中症対策としてマスクを外すように促しましたが、何人かの生徒はマスクを着けたままでした。尋ねてみると「外すのを忘れちゃった！」とのこと。マスクをつけた生活が日常化しているので、競技に熱中したことでマスクをしていることも忘れていたようです。それほど生徒の集中力には驚かされました。また無言での大縄跳びも感動しました。本来ならば大きな声を出して一緒に跳ぶ仲間の気持ちをそろえるのですが、感染症対策として無言での競技でした。声を出すことがタイミングをそろえるのにこんなにも大切なのだという、例年とは違った学びもありました。勝敗とは違った感動を覚えた38回目の体育祭でした。



壮行会 として 夏の総合体育大会 ～満足いく試合を！～

6月24日、夏の総合体育大会に向けて全校でグラウンドに集まり壮行会を行いました。そして26日からは総合体育大会が始まりました。試合なので勝ちたいところです。しかし時間が経てば試合の勝ち負けよりも、そこで何を体験し感じ取ったかが大きくなっていきます。生徒には試合の勝ち負けだけでなく、ここまで取り組んできた成果を十分に発揮して満足いく試合をしてほしいと願っています。どの部活動でも初めから上手にできたわけではありません。毎日毎日、繰り返し繰り返し練習することで身につけてきたことがあるはず。そして試合ができたことや部活動を続けてこられたこと、これまで応援してくれた方への感謝の気持ちを大切にしたいと願っています。頑張れ！大清水中生！！



若い力 part2 ～道端にて～

ある日のこと、自転車に乗った初老の男性が石垣に寄りかかっているのを見かけました。陽がだいぶ傾いた時間で、男性は酔っているようにも見えました。少々気になりましたがバイクに乗っていたこともあり、そのまま通過してしまいました。しかし、やはり気になって戻ってみると、その男性は道路の反対側の生け垣に倒れこんでいました。そして傍らには自転車で通りかかった女子高校生と後から来た青年がいました。高校生が119番に電話をし、青年は男性から様子を聞き取りつつ、呼吸、脈拍、意識レベルなどのバイタルサインの確認を行っていました。医療機関で事務員として働いているというその青年は、救急隊が到着すると的確に男性の状況やバイタルの状態などを伝えて救急隊員に引継ぎ、何事もなかったかのようにその場を離れていきました。実に手際よく頼もしい姿に感動すら覚えました。

コロナ禍にあって、見ず知らずの人に接するのは勇気のいることだと思います。正直なところ、私自身はためらいがあって一度は通過したのだと後から振り返りました。しかし、この二人の若者は人命を第一を考えて躊躇なく行動していました。学校でも色々なことが起こりますが、本校の生徒も相手を思いやり、一生懸命に取り組むことがよくあります。若い力に感動するとともに見習いたいと思います。

7月の予定

日	曜	行事	日	曜	行事
1	木	専門委員会	17	土	
2	金	側弯検診	18	日	
3	土		19	月	ワックスがけ
4	日		20	火	
5	月		21	水	夏季休業
6	火	全校評議会	22	木	海の日
7	水	七夕	23	金	スポーツの日
8	木		24	土	
9	金		25	日	
10	土		26	月	
11	日		27	火	
12	月	三者面談① 午前授業	28	水	土用の丑
13	火	三者面談② 午前授業	29	木	
14	水	三者面談③ 午前授業	30	金	
15	木	三者面談④ 午前授業	31	土	
16	金	三者面談⑤ 午前授業	1	日	

藤沢市教育文化センター 教育文化講演会 変化する時代に生きる子どもの心を育てる ～アドラー心理学からの大人の関わり～

社会性、創意工夫力、臨機応変力を育み、自立心・責任感・貢献感を子どもが身につけるには、周りの大人はどのように関わればよいでしょうか。子どもを伸ばすアドラー心理学の4つのキーワードである「尊敬」「共感」「信頼」「勇気づけ」の理解を深めるを通して、よりよい関わりかたを一緒に考えましょう。



【講師】 有限会社ヒューマン・ギルド代表取締役
岩井 俊憲 氏

【経歴・資格等】

アドラー心理学カウンセリング指導者、上級教育カウンセラーの資格を持ち、勇気づけによるコミュニケーション研修全般（リーダーシップ、コーチング、カウンセリングマインド、メンタルヘルスなど）を30年以上に渡り行っています。

とき 8月17日（火）14:00～16:15
（入場無料 手話通訳有）

ところ 湘南台文化センター市民シアター又はオンライン

定員 会場参加 100人（先着順）

申込み（会場参加）電話 Tel (50) 8300

（オンライン参加）申込フォーム（二次元コード）

7月12日（月）～7月30日（金）

電話受付 平日 8:30～17:00

問合せ 教育文化センター

Tel (50)8300



※合唱コンクールの開催日、会場の変更のお知らせ♪

本年度の合唱コンクールは10月7日（木）に藤沢市民会館を会場に開催いたします。
なお、保護者の参観は家庭1名でお願いします。

